

皆さんからの声はどうやって大阪市に届くの？

「議員は何をしているのかよく分からない」「議会はどんな役割をしているか分からない」という声をよく聞きます。議員は、見えてきた改善点や修正点を議会を通じて大阪市に提案し、また現状の施策で対応できない場合は、新たな取り組みを大阪市に提案します。

議会で質疑・提案するためには、それぞれの案件について十分な理解が必要になります。皆さんからのご相談から現在の施策の現状分析と課題の整理を行います。そして、今できること、できないことは何か？を明らかにしていきます。そのために、ヒアリング勉強会、実地の調査・視察などを行っているのです。

皆さんからのご相談が、今ある施策の不備や課題の改善につながるのです。ぜひお声を届けてください。

市民の皆さんからの声



① 皆さんからの声をお聞きします

② 協議 議員団でどのように課題に取り組んでいくか協議します。

③ ヒアリング 議員や議員団として施策の現状を各局からヒアリングしていきます。



議員団会議 (毎週火曜日)



理事者からヒアリング勉強会



外部有識者からヒアリング

④ 実地調査・視察 現場に行かないと分からないことばかりです。



阿倍野防災センター(タスカル)視察



備蓄倉庫視察



万博会場視察

⑤ 議会で質疑・提案

議会の本会議での一般質問、代表質問、委員会質疑で議会に声を届けていきます。9月～12月は、昨年度の決算を審査する議会で事業の評価を行い予算審査につなぎます。12月には次年度の予算要望。2月・3月は次年度の予算を審査する議会を行います。大阪市の市では、6つの常任委員会と決算を審査する特別委員会、特定の問題に関する審査や調査研究などを行うための特別委員会があります。83人の議員は、いずれかの専門部会(委員会)に所属します。



11月26日 太田幹事長 一般質問



特別委員会



市議会の会議

顔が見えるまちづくりですべてのひとに出番と居場所を!!



あいつたけのチカラで生野のために!

2022年 vol.48
大阪市の議員 **武なおき** 市政報告
ケアマネジャー・社会福祉士

武なおき プロフィール 1972年(昭和47年)12月26日生。同志社大学大学院社会福祉学専攻博士課程(前期)修了。生野区社会福祉協議会職員として7年間、生野区の福祉のまちづくりに携わる。NPO法人いくの市民活動支援センターを立ち上げ、社会福祉士・ケアマネジャーとして、大阪市、生野区のまちづくりに奮闘中。2011年(平成23年)4月より大阪市議員。現在3期目。子ども3人と妻と義母の6人暮らし。

武直樹市民協働事務所
mail: take@take-naoki.com
〒544-0015 大阪市生野区箕南1-2-3
☎06-6753-6714



9月24日 武議員 教育こども委員会

会派 結成

4月30日に新たに5人で結成した新会派でのぞむ初めての議会です。5月28日の本会議で会派メンバーの所属委員会が決定しました。議会で話し合う内容は非常に幅広く複雑なため全ての案件を83人全員が集まる本会議で十分に審議するには時間がかかります。そのため議会では、専門分野ごとに分かれて案件を審査していきます。

- 〈幹事長〉 太田 晶也 民生保健委員会/市会運営委員会
- 〈副幹事長〉 武 直樹 教育こども委員会/環境対策特別委員会/一般決算特別委員会
- 〈政調会長〉 田中ひろき 市政改革委員会/大都市・税財政制度特別委員会
- 〈幹事〉 荒木 幹男 財政総務委員会/2025大阪・関西万博特別委員会
- 〈幹事〉 松崎 孔 建設港湾委員会/公営準公営決算特別委員会



新会派を結成しました

議会 報告

8月の臨時会を11日12日に開きました。コロナ対策で大阪市は議会を開かず急決(市長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理すること)を連発したので、さすがにこのまま9月議会とはいかないことから、補正予算の臨時会をすることになりました。補正予算の議案は、コロナワクチン関連予算、病院の病床数確保予算などでした。

議会ごとに、定例で各常任委員会が開かれ丁寧に審査をしています。9月15日から前年度に使ったお金を審査する決算議会(9月～12月市会)が行われました。「公営準公営企業会計決算」と「一般会計決算」とに分けて特別委員会を設置して審査します。毎年3月末で会計は締まるのですが、大きな会計なので計算が確定するまで時間がかかり、この時期になります。この決算委員会で昨年度の事業を評価し、改善点を明らかにして来年度事業へ反映していきます。



9月22日 太田議員



9月30日 松崎議員

委員会 報告

武直樹副幹事長は、7月28日環境対策特別委員会で、①気候変動問題について、②アスベスト(石綿)対策の支援について、③路上喫煙対策について質疑しました。

9月24日教育こども委員会で①ヤングケアラーの実態調査の補正予算について、②生野区西部地域の学校再編について、③木川南小学校の訓告処分について、④乳幼児のマスク着用について、⑤大阪府チャレンジテストについてなど質疑。

11月11日一般決算特別委員会では①避難行動要支援者の個別支援計画の進め方について、②生野区の学校再編による新たな通学路の安全対策について、③住宅確保要配慮者の支援の進め方についてなど7つの項目で質疑しました。

12月1日教育こども委員会では、大阪市教育振興基本計画など5項目で質疑しました。質疑内容は中面で特集します。



9月27日 荒木議員



9月24日 田中議員

議会質疑はライブ視聴、録画視聴できます。

大阪市会 中継 検索

議会質疑 会議録見られます。

大阪市会 会議録 検索

あったけのチカラで生野のために!



7月28日 環境対策特別委員会

11年目にして初めて環境対策特別委員になりました。市民の皆さんの声を届けることや幅広く自分自身の理解を深めることを目的に、以下の3点について質疑を行いました。

気候変動の問題について

昨今の気候変動の危機的状況を受け止め、大阪市会では「気候非常事態宣言」を決議(令和2年3月)しています。

大阪市の2030年度までのCO2排出量の削減目標は現在30%です。しかし、4月の国の地球温暖化対策推進本部では、これまでの国の目標だった26%削減から46%削減に上方修正されました。まず、国の目標に合わせるため上方修正の見直しを要望。

また、大阪市の計画には具体的な数値の削減方法が記載されておらず不透明であるため、具体的な数値を示して進捗管理できるよう要望し、さらに市民の皆さんがあらゆる場や機会を通じて主体的に参加できるよう支援を要望。

アスベスト(石綿)対策の支援策について

大気汚染防止法改正(令和2年6月)により、本年4月より石綿飛散防止対策が強化されました。これに伴い、業者が負担する石綿除去費用は大幅に増加。継続使用される建物の石綿対策には補助制度がありますが、解体する建物は対象になりません。この結果、空き家が放置され新たな空き家を増やす要因にもなりかねません。また、費用削減のため飛散防止対策をせず建物が解体されてしまう心配も。こうした現状を踏まえ、国や府に対し解体時の石綿除去等の費用補助制度の創設を要望し、大阪市内には独自にできないことがないか検討するよう要望。

路上喫煙対策について

「大阪市路上喫煙の防止に関する条例」(平成19年)により、通行者数が比較的多い駅周辺等が路上喫煙禁止地区に指定され、一定の効果がみられます。しかし路上喫煙の広げ件数は年間約600件で増加傾向にあり、禁止地区拡大を求める意見や喫煙所周辺の煙に対する苦情などがあります。

これを踏まえ、駅周辺だけでなく通学路なども禁止地区にしたり、週1回程度巡回したりするなど禁止地区の拡大等の検証を提案。

また、市民や事業者の団体等が取り組んでいる、路上喫煙防止に向けた喫煙マナー意識を高めるための普及啓発活動を支えるためにも禁止地区の拡充は必要であるため、路上喫煙対策委員会での論点整理と議論を提案。さらに、たばこの煙の苦情については解放式の喫煙所から煙が漏れ出ない閉鎖型の喫煙所に変更するよう再整備を要望。



委員会

環境対策特別委員会
録画配信
視聴できます
7月28日



学校視察



教育子ども委員会

9月24日 12月1日 教育子ども委員会 報告

あったけのチカラで生野のために!



生野区西部地域の学校再編について

生野区内にある19の連合のうち11の連合から、緊急要望書や公開質問状が提出。このように区内を分断させる状態を招いている責任の所在は、やはり区・教育委員会にある。

公募区長になり良くなった点もあれば悪くなった点もある。

まちづくりはトップダウンだけでなくボトムアップも必要。いまだに、自分の地域の学校が今後どうなるか知らない住民がたくさんいる。4月1日がもう迫っている。今後、新しい学校づくり、地域づくり、まちづくりをしていくにあたって、反対をされている方々とも協調していかなければならないし、関係修復していかなければならない。今こそ、丁寧な説明と対話が必要。懇談を是非してほしいと要望。

木川南小学校校長の訓告処分について

この文書訓告は、理由をこじつけ何らかの処分を行うという結論ありきで現場の声を上げにくくするのが目的では。

緊急事態宣言下で松井市長がオンライン学習の方針をいきなり表明したことで、学校現場が混乱していたのは事実。港中学校長や保護者ら255人分の意見書も提出されました。現場の声が届きにくい状況の中やむにやまれず、直接市長や教育長に提言を提出したはず。みせしめのような処分を教育委員会自体がするという事はあってはならない。学校現場が意見しやすいように、手続きや正式なルートがしっかりと機能するようなシステムの構築を要望しました。

ヤングケアラーの実態調査の補正予算について

ヤングケアラーを含め、複合的な課題を抱える世帯に対して役所の中で縦割りを超えられていない現状があるため、まずこの縦割りを超える取り組みが必要。また、新たな縦割りを生まないように、いま担当課をつなぐために進めている「つながる場」などの複合的な課題を越えるための会議体との連携・協働・整理をしてほしい。そして、現場の皆さんの声をしっかりと聞いて進めることを要望。

ヤングケアラーは
こんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことを言います。



厚生労働省 HPより

教育子ども委員会
録画配信
視聴できます



9月24日



12月1日

乳幼児のマスク着用について

WHOからは5歳以下の子どもへのマスクは必ずしも必要ないという見解が示され、また厚労省の通達では、保育園でのマスクの着用は一律に求められていない。しかし、文科省からは、乳幼児のマスク着用について留意事項が示されている。乳幼児のマスク着用については、保護者の不安な声を受け止めて対応してほしいと要望。

大阪府チャレンジテストについて

大阪府は4月末~5月にかけて授業制限していたため、大阪府が通常授業を実施した分との時間差は不公平。また、緊急事態宣言下、大阪市内では27校が臨時休業、2校が緊急下校で後日実施。府教育委員会と個別協議をするとのことですが、これはルールがないのと同じで、この状況で大阪府公立高校進路評定に使うことは大変不公平。

現在の中学3年生が公立高校入試等に不利益を被ることのないよう強く要望。



教育子ども委員会



教育子ども委員会

11月11日 一般決算特別委員会 令和2年度決算審査 議会

複数の局や区役所の連携が求められる案件(いわゆる横ぐしをさす)を考える

複数の局や区役所の連携を求められる案件、いわゆる横ぐしをさすとされる案件でうまくいかないことがよくある。どういった条件が整えば、進むのか?進まないのか?その違いは何なのか?その条件を整えるためにはどういったチカラが働けば動くのか?の切り口で質疑。

質疑の事例から見えてくることは、進むためには、担当事務局もしくは主となる担当者がいてどのように進めていくのかを、担当者がそれに関わる市民と一緒に考えて、それぞれの果たす役割を明確化したうえで制度設計し、進捗管理していくことが必要。あとはどういったチカラが働けば動くのか。やはり、人なのか?

進まない場合はその間、その案件に関わる市民は放置され取り残される。個別支援の現場でも同様。すぐに答えがでなくても、何が出来るか一緒に考えることが大事。それができずたら回しされ役所文化と揶揄される。自分のところに少しでも関わる案件なら一緒に考えるプロセスを歩むしかない。それぞれが一步踏み出してほしいし、担当者が踏み出せないのなら区長や局長はそういう視点をもって事業を再点検し、調整していただきたいと要望。

- 教育委員会が事務局をしている9の関係機関が参画する通学路安全プログラムが、どのように進捗管理をして区役所や各学校、PTAと連携しながらPDCAを回しているのか現状と課題について。
- 危機管理室が担当する災害時の避難行動要支援者の個別支援計画策定の取り組みと福祉局が担当する地域における要支援者の見守りネットワーク強化事業の取り組みは、今後どのように連携しようとしているかの現状と課題。さらには、区役所の防災担当と福祉担当の連携の現状と課題について。
- 住宅確保要配慮者を支援するために設置されている12の担当課が参画する「住宅セーフティネット連絡会議」をどのように機能させ、居住支援法人と連携していくかの現状と課題について。
- 区の権限になっているため都市計画局の責任が曖昧になり15年もそのままになっている交通バリアフリー基本構想を今後どのように進めていくかの現状と課題について。

生野区 関連 生野区の学校再編による新たな通学路の安全対策について

子どもたちが新たな通学路を通うための安全対策が課題となっており、保護者より不安の声が届いている。半年後に開校するにも関わらず結論が出ていないものや、要望があるにも関わらず、信号機がつかないと結論が出されたケースもある。何か事故があったからでは遅い。しっかりと取り組みを進めて保護者の不安を解消してほしいと要望。



御幸森小学校跡地活用の事業予定者が決定しました

事業予定者 株式会社 RETOWN
共同提案者 NPO法人IKUNO・多文化ふらっと

提案内容 計画の概要 「いくのコーライズパーク」
(略称:いくのパーク)

「つなぐ」「まなぶ」「たべる」「はたらく」「つどう」「たのしむ」
「つたえる」「まもる」という8つの包括的機能を
もつ地域拠点

あったけのチカラで生野のために!



一般決算特別委員会

一般決算
特別委員会
録画配信
視聴できます
11月11日



オンデマンドバス

生野区全域でオンデマンドバス走っています!スマホアプリや電話で乗車時間・場所・目的地を予約して利用することができます。ぜひご利用ください!



公式サイト



ご利用料金 大人210円
小児110円

運行時間 6時~23時

電話予約 0570-08-6600
受付時間:7時~17時



iOS



Android